

平成30年度		＜徳＞および＜体＞の領域における学校改善プラン											苦小牧市立清水小学校			
項目	推進目標	具体的取組み	4月 入学式 学級開き	5月 遠足	6月 運動会	7月 水泳学習 宿泊学習	8月 水泳学習 修学旅行	9月 見学学習	10月 学芸会	11月	12月 スケート 学習	1月 スケート 学習	2月 スケート 学習	3月 卒業式 修了式	評価	改善のために 行う今後の重 点
思いやりあふれる子ども徳	心のふれあいを大切にした教育活動	子ども支援委員会・コーディネーター会議資料で実態交流（月1回） 計画的なアンケート、児童相談（年2回） 異学年交流、縦割りを意識した活動の実施（学期に1回以上） 元気なあいさつと場に応じた言葉遣い（65%以上Aと答える）	実態交流		アンケート	児童相談				アンケート	児童相談		児童相談		A B C D	全体で取り組めるように気軽に相談できる雰囲気作り異学年交流に当番活動も入れる挨拶や言葉遣いは継続指導
	子どもの心に響く道徳の授業の構築	道徳の研修の充実(特別の教科道徳)道徳の授業の公開(参観日等年1回) 「考え、議論する道徳授業」を意識した授業の構築 外部講師の活用	日常的な授業実践		道徳授業公開(参観日)	校内研修		道徳授業公開(参観日)		道徳授業参観(参観日)		道徳の授業交流	道徳授業参観(参観日)	道徳授業参観(参観日)	A B C D	参観日で複数学年が公開済研修部を中心に進めているが、ワークシートの評価等が負担増になっている
	体験活動を取り入れた教育活動の充実	学級園での栽培活動 地域の施設・人材を活用した体験活動(年に1回以上活用)	学級園準備 種・苗植え付け	草取り	収穫	収穫				ひだまりの読み聞かせ		こころの授業	租税教室 PTA集い	赤十字教室 ひだまりの読み聞かせ	A B C D	畑への畑の導入が有効 ビニールハウスの活用など工夫が必要
たくましくあふれる子ども体	体力作りの推進	体育委員会主催の体力づくり(縄跳び中心)月に2回の検定 ドッジボールコート利用 的当て・ボールネットの利用 体力テストの実施(年2回) 体力手帳の活用	日常的 コート設置	日常的	体力テスト週間(全学年)	体力手帳の記入、活用				体力テスト(課題種目)					A B C D	保体委員主催保護者協力のなわとび検定の継続 体力テスト内容と取組のリンク検証
	健康教育の推進 食育の推進	手洗い・歯磨き指導(昼休み) 食育教室の推進(栄養教諭・保健師) マナー指導の充実(給食時) アウトメディアを含めた生活チェックシートによる生活点検と活用(2,3学期初め) 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進	日常的 日常的		歯磨き教室			食の指導	食の指導	むし歯教室 食の指導					A B C D	家庭への呼びかけも必要だが、地域人材や栄養教諭等を活用したマナー指導もできる
	校舎内外の安全管理・環境	安全教育の推進 職員およびPTAによる交通指導の実施(各学期初め) 職員全員による校舎安全点検の実施(各学期に1回)	日常的 青空教室 自転車教室 街頭指導 通学路点検					街頭指導	安全点検		冬の交通安全	街頭指導 通学路点検 安全点検			A B C D	今後、交通指導は地域やPTAに移行してもよい
信頼される学校づくりの推進	開かれた学校を目指す家庭、地域との連携、共有 他校との連携、交流 サービス・法令研修の実施、タイムリーな情報提供・共有(適宜)	懇談会 家庭訪問 行事案内、学校便りの配付(地域)	P役員会	懇談会				懇談会		懇談会	懇談会		懇談会	P役員会	A B C D	クラブ活動への参加の地域への呼びかけ強化 小中連携は各都で話し合いを進め取組継続中